

3月18日(日)～20日(火)、

# 日本美学学会

～ジユニアセウシヨン～  
行きましたー＼(^o^)／

## ~~メンバー~~

S<sub>2-c</sub> 井上・土中・西村 S<sub>1-A</sub> S<sub>1-B</sub> S<sub>1-C</sub> 本田 原田 八杉

(株)ゼンリヤ(=EPF)レジット=カード

等光度曲線地図を200部もつくり、二の三の「あが」

「帰るところには 2 部!! 「地図もらえますか?」と

声をかけてくれた人もいたらしいほしに(^w^)

西村・土申・原岡が星空公園に入らん..?と職員の方に観音語られました

今日、自分は最初で最後の天文  
所長としての発表をしました。発表会  
場は大講堂よりも小さかったです。  
やはり緊張はしました。今回は大きな失敗もなく終えることができ本  
音によれ、たです。しかし、これから是  
敗を重ねて入院で発表する緊張感  
を楽しめるようになりたいです。今日で  
音が主として幼いイベントは終わりな  
ので、反省の声と緊張して下さい!!

自分が何だけれど中3の時に天文学会についていたことがありました。当時と比べると、高校生がカソリの発表をしていた。自分が感じた中では、名古屋の時の発表会とさほど違ひはないが、気がしました。レーザーポイントで使う手がたのも、少し納得いかずでした。ただ、来年こそはお偉い学者さん方がきて、もっとレベルの高い学会に参加思ひるので、来年こそは気を引き締めていきましょう。

今日は初めての天文学会でした。天文を専門に研究している先生方に色々なアドバイスを頂きました。今回頂いたアドバイスもては夜空の明るさの研究をし、更に発展させましょう。ラジオソーデや黄砂などで来年以降もがんばりましょう。

初の天文学会議でAstroのほうから  
会場があながたに、たる  
さて、今回サポーターたるだのあがい…  
あいませんまあ、馬鹿で違うという。  
次は、こじみことないようになります。  
大好きなおのまさんから、アドバイスを  
いたたいたいところ、生かしていくといふ  
頑張ります!!

水鳥先生

さすが天文学会、いろいろと詳しいアドバイスをもらえた様ですね。特に衛星データとの件はこれから「夜空」に大きな方向性が得られた様に思います。夜行の高速バス、お疲れ!

松本先生

春休み中、本当にごく  
うそでした。  
京都で何か、でも流  
れす降り場所には  
帰れませんね！  
なんといづれせん  
うううううううううう

吉田先生

学会に来られていた先生の  
コメントが、天文班の  
財産です。来年度の研究  
をどのように進めていくの  
か?頂いたコメントを参考  
に、しっかり話し合いま  
しょう。

八木  
大内 60.0 部長

京都はとても暗く、満ち  
ついた感じでしたね、雲が  
とれもあり、京都駅近く  
で観測したのが17.02! こ  
れはとても驚きました。

# 天文学会2012 IN 龍谷大学 アドバイス集

## ● 星空公団 小野間さん

◎ 経時変化は直線でいいの？ → 曲線を選ぶべきだ

- ・ 天文ではとにかく条件合わせが難しい
- ・ 同じ場所で10日間くらい観察して、その傾向から曲線を描いてみる
- ・ 変化するのは町の明るさだから同じような結果ができるのが理想的だね
- ・とにかくデータをためて平均をとるしかないかも

## ◎ 水平変化

・ 縦軸はmag/□”なのでlog、横軸の距離もlogをとってみれば

直線がでるかも

$\log_{10}() \leftarrow 100\text{m毎}$ とかでやると良い

## ◎ 夜空の明るさ（等光度について）

- ・ 観測しているのは町の明るさ × 後方散乱係数  
→ 町の明るさがエアロゾルなどで乱反射したもの
- ・ 人工衛星の写真をもとに散乱した光をしらべる  
→ 観測した値 ÷ 散乱係数 = 町の明るさ
- ・ 精度をあげることよりも、どのくらい誤差があるのかを調べるほうが良い  
→ 誤差を調べると、どれくらいまで保証できるかがわかるから良い

## ◎ 黄砂

- ・ 福大にもSQM-L E置かせてもらえばいいのに

## ● 東海大学

- ・ 一眼レフのカメラと望遠鏡で星・空の写真をとって、まわりの明るさを数値化したら本来の明るさがわかるのではないか → 数値化できるソフトがある
- ・ ジェット気流の有無などの影響によって、星の見え方がかわる  
(夏・冬でもかわる)

## ● 遺愛女子中学高等学校

- ・ 北海道では夏と冬で大きく明るさが変わる  
→しかし、環境指標等と比較していないらしい

## ● 高校教諭

- ・ 黄砂が飛来する高さに合わせて風速を見た方がいい

## ● 九州大学 山岡先生

九大のラジオゾンデについて話をしたところ、山岡先生は理科部の事を覚えていてくれました。飛ばすためのフーセン（業界用語：ラジオゾンデ）をもっている先生はおそらく理学部の地球惑星科学科にいる模様。知り合いをあたってみてくれるとの事でした

たくさんの貴重なアドバイスありがとうございました！